

**令和2年度一般会計予算は過去最大の352億円
浅羽中学校の校舎改築・改修事業に着手**

袋井市議会2月定例会報告

市議会2月定例会が2月25日から3月23日まで開催。市長提出41議案の審査を行い、初日に令和元年度一般会計補正予算(第4号)を議決、最終日に7件の専決処分を除く33議案の採決を行い、いずれも可決となりました。また追加議案の教育長任命に同意しました。

日本共産党市議団は、令和2年度袋井市一般会計予算など7議案に反対し、浅田議員が討論を行いました。また、議員発議1議案を可決しました。

「R元年度一般会計補正予算(第4号)」

9,000万円追加し、総額351億3,300万円。

◇一般寄付金の増額 9,000万円

ふるさと納税の利用が伸び歳入を増額。歳出では、4,500万円を返礼品・通信運搬費・手数料などに充て、残り4,500万円を基財政調整基金に積み立てます。

◇財産取得費の繰越 1億5,422万円余

袋井駅前建設中の新産業会館の完成が遅れ、商工会議所の総合センターからの転出は4月中旬となる見込みで、繰越明許費を繰り越しました。

「R元年度一般会計補正予算(第5号)」

11億1,700万円追加し、総額362億5,000万円。

◇浅羽中学校内ネットワーク整備事業 4億5,001万円余

国の補正予算、GIGAスクール構想に基づき12小・3中学校に無線LAN(Wi-Fi)・LANの高速通信を整備します。

◇浅羽中学校のトイレ洋式化 6,000万円

袋井南小、浅羽南小、浅羽北小、袋井中でトイレ洋式化改修を行います。

◇公共施設等適正管理基金積立金 4億1,656万円

移転した消防署や市民体育館等の市有地の売り払い収入を積み立てます。

令和2年度袋井市一般会計補正予算

予算総額は352億円(対前年比3.7%増)で過去最大額です。

◇認可保育園・認定子ども園の定員拡大 (仮称)袋井南認定子ども園整備事業 8870万円

公立幼稚園3園を統合、定員280人、令和4年開園予定、上田町グラウンドに建設。運営法人天竜厚生会への開設補助金。**のびやか第二保育園新設支援**

令和3年開園予定、定員60人。小規模保育施設4園の新設支援 2億6,100万円

令和3年開園予定、各定員19人。

公立幼稚園の認定子ども園化 4,700万円

浅羽東幼を0〜5歳児の、若草幼を3〜5歳児の子ども園化、令和3年4月からの受入予定。



◇浅羽中学校施設整備 13億2,600万円

現在の中校舎、南校舎、武道場を解体し、中校舎の跡地に普通教室、職員室・武道場を配置した新校舎を建築。北校舎は改修し特別教室を配置します。全体事業費は18億5,489万円程です。

令和2年度は①仮校舎を建築、南校舎は仮使用に伴う改修。②仮設校舎へ学校機能

を移転。③中校舎を解体、新校舎を建築。

◇(仮称)教育会館整備2億9,980万円

商工会議所転出後の総合センターに本庁舎から教育部(教育企画課・学校教育課・すこやか子ども課・生涯学習課)を移転。外国人児童生徒初期支援教室、交流・自主学习コーナーなどを開設。改修工事は10月末の予定です。



◇市政施行15周年記念事業1,000万円

記念式典を5月16日月見の里学遊館で開催する。市民参加型の健康文化交流イベントを10月25日エゴパスタスタジオで開催する予定です。

◇多文化共生の推進 9,640万円

北分庁舎を改修し外国人相談窓口の施設拡充など、外国人・支援者とのネットワークを構築。外国人のための防災ハンドブック作成など防災に対する施策の実施。外国人児童生徒への教育支援を充実します。

◇袋井駅南地区まちづくり事業 6億8,950万円

袋井駅南地区まちづくり事業の推進、商業施設オープンにむけ田端自歩道1号線や田端東遊水地公園の整備を行います。

◇空き家対策事業 518万円余

相談センターを開設し適正管理に向けた相談会を実施するほか、自治会による空き家分布調査の実施、三世代同居・近居に向けた補助制度を創設します。

◇合併処理浄化槽維持管理補助金創設 1億2,000万円

公共下水道を使用した場合で自己負担額が同程度となるよう、合併処理浄化槽の維持管理費への補助制度を開始します。

市民生活を応援する予算に

浅田二郎議員の反対討論

◆国がマイナンバーカードの推進を強制
カードを健康保険証として使用するためのシステム改修、カード取得推進策「マイナビポイント事業」の実施など巨額を投じてマイナンバーカードの普及を国が自治体に強要。国民が必要としないカードの押し付けはやめるべきです。

◆保育園入所待機児童の解消が重要です

昨年58名と県下最多に。小規模保育施設新設や袋井南幼の子ども園化などで121人の定員増を図りましたが需要増加に対応できず今年も待機児童数300名程度に。**◆通学バスの無償化を**
4小学校区で児童送迎バスを運行、保護者から乗車料486万円徴収しています。教育費無償化の原則から中止すべきです。

◆敬老会運営委託料を減額

昨年度の敬老祝い金減額に続き、今年度は運営委託料を1割減額します。

◆袋井消防署跡地を予定価格の6割で売却

昨年、解体費を含めた公募型ラポールを実施。予定価格1億7,890万円に対し提案価格1億1,880万円で売却します。

◆過大なオンラインピック事前キャンプ受入

オンラインピック事前キャンプの事前キャンプを受け入れ、宿泊費やバス代などを支援するほか、交流事業など啓発事業を実施。オンライン訪問も予定しています。予算額6150万円は周辺他市と比較しても多額です。

◆遠州水道受水費の「空料金」の解消を

使用しない水量分の基本料金は2億円余にもなります。この解消をなくして水道料金の引上げ計画は認められませぬ。